MD20150-01　2005.0421

取扱説明書　（ダウンライト）

保管用

MD20150・20151・20152

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠警　告

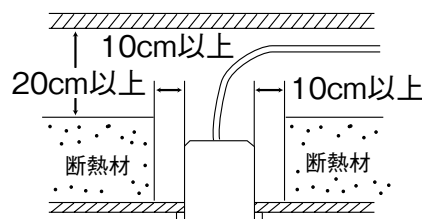
●この器具は一般屋内用天井埋込照明器具です。床や壁に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。

・周囲温度が 35℃以上の所
・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い (湿度 85% 以上) 所
・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
・粉塵の多い所

10cm以上
20cm以上
10cm以上
断熱材
断熱材

●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。

●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。

●断熱材や防音材を器具にかぶせないでください。器具の加熱により、**火災の原因**となります。

⚠注　意

●器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。

●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。

●スプリンクラーなどの防火設備に器具や電球の熱が影響しないように施工してください。**防火設備の誤作動などの原因**となります。

■取付方法　図は抽象化した共通図です

1. 取付け前の確認。

●器具重量や電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。

2. 天井に埋込み穴 (φ 150 mm) をあける。

3. 別売の安定器を設置し器具と接続する。

●右図参照

●この時必ず D 種接地工事を行ってください。

4. 本体よりフードを外す。

●裏面フードの脱着参照

5. 本体から反射板を引出す。

●右図反射板の引出し参照

6. 本体を取付ける。

●取付け可能な板厚は 7 ～ 25mm です。

●枠の凸部を照射する方向に向けて取付けてください。

●右図参照

7. 反射板を元の位置に戻す。

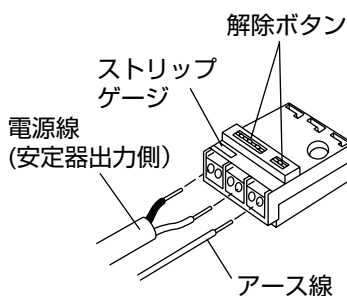
●反射板を元の位置に戻し、固定ネジをドライバーで締付けてください。

●右図反射板の引出しの逆の手順で行ってください。

8. 本体に表示してある電球を確実に取付ける。

●裏面フードの脱着・電球交換参照

9. フードを取付ける。

●裏面フードの脱着参照

電源線（安定器出力側）とアース線の外部被覆をストリップゲージに合わせて剥ぎ取り、確実に差し込む。

●差し込みが不十分な場合接触不良により、火災の原因となります。

●外す時は、解除ボタンにマイナスドライバーなどを差し込み、電源線を引っ張って下さい。

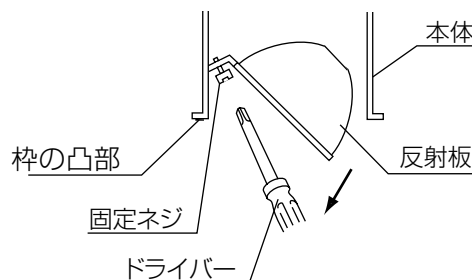
線径(Cu)φ1.6～φ2.0専用

本体の取付け

器具を埋込穴に差し込んだ後、ワンオペ金具を押し出しながら引き下げる。

押し出す
下げる

外す時はワンオペをつまんで押し上げる。

反射板の引出し

固定ネジをドライバーでゆるめて反射板を矢印の方向に下げる

MD20150-01　2005.0421

ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。 **保管用**

安全にご使用いただくために

⚠警　告

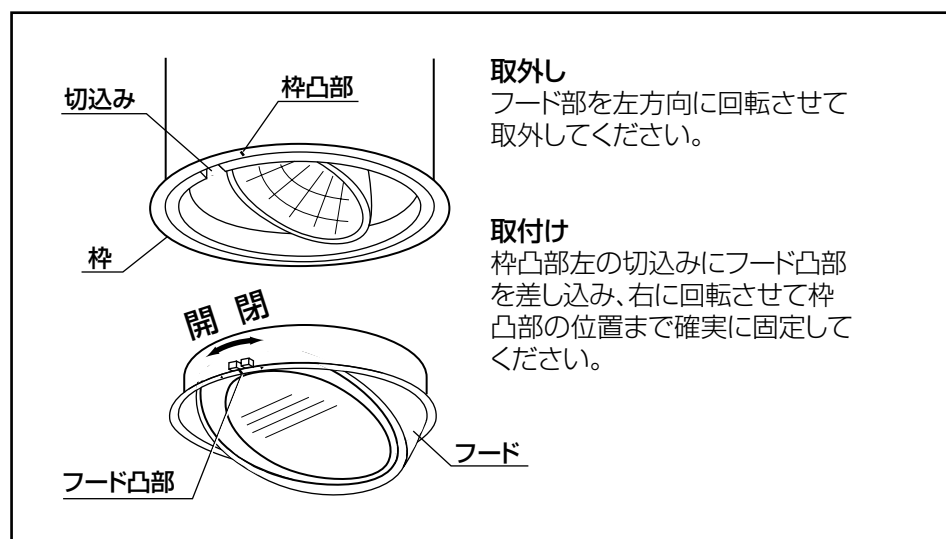
●器具や電球 (ランプ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
●電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

⚠注　意

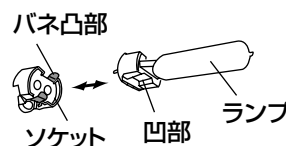
●電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
●電球 (ランプ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

■ フードの脱着

取外し
フード部を左方向に回転させて取外してください。

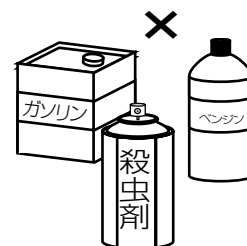
取付け
枠凸部左の切込みにフード凸部を差し込み、右に回転させて枠凸部の位置まで確実に固定してください。

■電球 (ランプ) 交換

※必ず電源を切ってから行ってください。

●電球の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。
●電球交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。

取り外し
ランプをソケットからまっすぐに引き抜いてください。

取付け
ランプをまっすぐソケットに差し込み、バネ凸部が、ランプ凹部に入るように取付けてください。

■器具の保守・点検

●照明器具の取り替え時期の目安は、通常のご使用状態においては約 8 年から 10 年です。安全に使用するため、5 年に 1 回程度の器具の点検および、6 カ月に 1 回程度の清掃を行うようにお願いします。
●汚れを落とす場合は、石鹸にひたした、柔らかい布をよく絞って、ふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナー･ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・変質の原因となります。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

東京	03-3791-2711
大阪	06-6967-0123
名古屋	052-252-9556
福岡	092-431-7824